



すぎなみ 環境ネットワークだより

URL <http://www.ecosuginet.jp/>

すぎなみ環境ネットワーク事務局 〒167-0051 杉並区荻窪 5-15-13 TEL 03-5347-2255
あんさんぶる荻窪 4F すぎなみ環境情報館内 FAX 03-5347-2299
杉並区リサイクルひろば高井戸 〒168-0072 杉並区高井戸東 3-7-4 TEL 03-3331-4360
FAX 03-5336-7351

第18回



すぎなみ環境ネットワーク主催「かんきょうアイデア展」は、18回目を迎えました。資源を有効利用した手作り作品や環境、自然に関するレポートを通して、生活環境や広く地球環境について考えることを目的に開催しています。

会場は、リサイクルひろば高井戸、あんさんぶる荻窪、杉並区役所1Fロビーの3カ所。杉並区役所以外は、全応募作品を展示しています。

作品は従来どおりの3部門で、応募作品数は101点、95名の応募者の中から、10名の方が受賞されました。賞の選定は、当法人の会員の投票及び来場者のご意見を参考に、普及啓発委員会で検討したものです。来年は、皆様もぜひご応募ください。

……各部門の内容……

☆リサイクル作品部門

使わなくなったものを手作りで素敵に生き返らせてみましょう。
材料はいらなくなったもの。表現方法は自由。

☆レポート部門

環境を守るために役立つアイデア・活動例・研究など。
表現方法は自由。用紙は模造紙1枚程度。

☆自然の恵み部門

緑のカーテン・打ち水・雨水利用など、自然の恵みを生かした取り組みを
写真や文章で紹介したもの。用紙は模造紙1枚程度。



第18回 かんきょうアイデア展 入賞作品

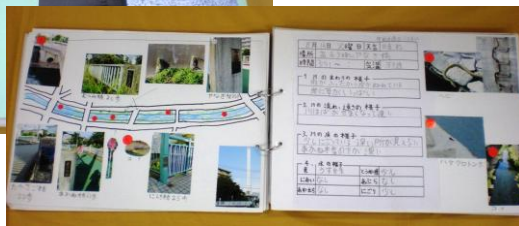


- ★ 区長賞 「神田川」… ①
レポート部門 堀籠 くるみ (高井戸小学校4年)
- ★ 教育長賞 「カルトナーージュ」… ②
リサイクル作品部門 成松 秀太 (浜田山小学校6年)
- ★ 理事長賞 「紙のリサイクルについて」… ③
レポート部門 坂本 夏音 (杉並第十小学校6年)
- ★ おしゃれにお金が貯まるで賞 「新聞紙で作った貯金箱」… ④
リサイクル作品部門 郡司 彩加 (高井戸小学校3年)
- ★ クリーンハウスをめざしま賞 「ネバーエンディング ダスト・ストーリー」… ⑤
レポート部門 宮内 そら (杉並第一小学校5年)
- ★ どこまでも飛ぶで賞 「食品トレーで飛行機を作ろう」… ⑥
リサイクル作品部門 佐藤 元哉 (久我山小学校3年)
- ★ 暑くて大変だったで賞 「緑の多い所は すずしいのか」… ⑦
自然の恵み部門 早苗 紀香 (堀之内小学校4年)
- ★ 避難場所を決めま賞 「3D洪水ハザードマップ」… ⑧
リサイクル作品部門 望月 一慶 (堀之内小学校4年)
- ★ ブラウス散歩に出かけま賞 「羽織からロングブラウスにリメイクしました」… ⑨
リサイクル作品部門 清水 美知子 (一般)
- ★ 見事に省エネを達成したで賞 「今年の緑のカーテン」… ⑩
自然の恵み部門 仲江 栄子 (一般)

※ 各賞の写真は、①～⑩ をご参照ください。



★ ☆ 入賞作品 ☆ ★



① 区長賞「神田川」
堀籠 くるみ



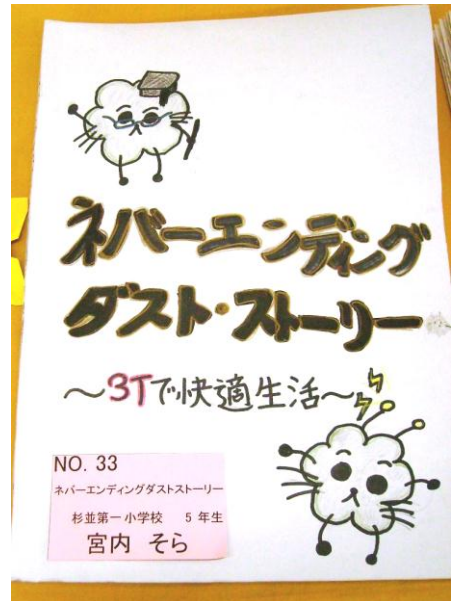
② 教育長賞「カルトナーージュ」
成松 秀太



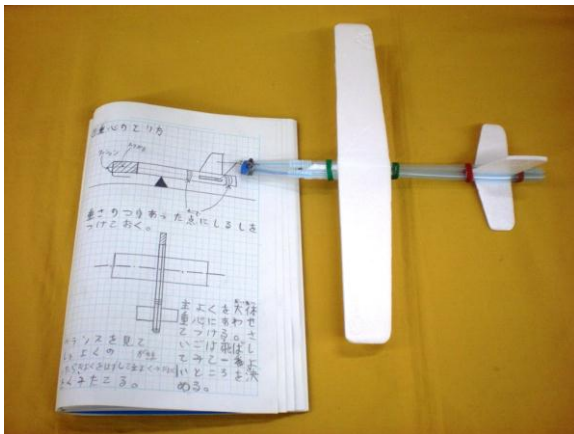
③ 理事長賞
「紙のリサイクルについて」
坂本 夏音



④ おしゃれにお金が貯まるで賞
「新聞紙で作った貯金箱」
郡司 彩加



⑤ クリーンハウスをめざしま賞
「ネバーエンディング
ダスト・ストーリー」
宮内 そら



⑥ どこまでも飛ぶで賞
「食品トレーで飛行機を作ろう」
佐藤 元哉

☆ 第18回 ☆

かんきょう アイデア展

………会場のアンケートから………

☆身近な品物を利用して驚きました。アイデアがあればまだまだ、環境は改善できますね。

☆処分されてしまうのが普通になってしまった中で、アイデアで活かしている作品に感心しました。特に子ども達がつくることで考えてくれるのは良い教育となるでしょう。



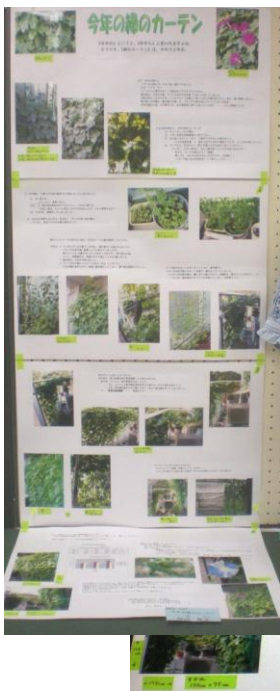
⑦ 暑くて大変だったので賞
「緑の多い所は すずしいのか」
早苗 紀香



⑧ 避難場所を決めま賞
「3D洪水ハザードマップ」
望月 一慶



⑨ ブラウス散歩に出かけま賞
「羽織からロングブラウスに
リメイクしました」
清水 美知子



☆ 第18回 ☆
**かんきょう
アイデア展**

⑩

見事に省エネを達成したで賞
「今年の緑のカーテン」
仲江 栄子

…………… **かんきょうアイデア展 選考委員会から** ……………

親子で、家庭で、捨てるものを何かに使えないかと工夫する楽しさ、自然界の営みをなぜかしら、と好奇心を持って探る楽しさ、だれかと一緒にモノづくり体験をする楽しさは、きっと物を大切に作る心を育んでくれると思います。

子どもたちも大人も、かんきょうアイデア展をチャンスに毎年あらたに挑戦する機会ととらえていただければ幸いです。ごみからごみを作るのではなく、実際に使えるもの、遊べるもの人にとって喜んでもらえるものを作っていきたいですね。